

## 「こども食堂」「地域食堂」とは？

「こども食堂」は地域のボランティア団体などが子どもたちに無料または少額で食事や温かな団らんを提供する場所です。しかし最近では地域の多世代交流の場であったり、親子でくつろげる場となり、**誰もが利用できる居心地の良い居場所**というところが多くなっていきます。

こども食堂を運営している団体には、それぞれ特色があります。例えば**食材や献立**に力を入れて開催している団体もあれば、**人と人の触れ合い**に重きを置いて運営している団体、子どもが**自分で食事を作る**ことを大切にしている団体もある…というように、一口にこども食堂と言っても、その内容は様々です。

しかし、対象が子どもだけではなく地域の人ならどなたでもどうぞ…という団体が増えてきたことから、「こども食堂」と言うより「**地域食堂**」や「**コミュニティ食堂**」と呼ぶ方が実態に合うようになりました。

令和6年度、太宰府市は、地区の公民館などを利用して、より地域に根差し気軽に安心して参加できる地域食堂が広がることを目指して、**経費の一部を助成**することを計画しており、7月31日(水)午後6時より市役所4階大会議室にて説明会が開催される予定です(詳細は市の広報7月1日号をご覧ください)。

現在太宰府市では多くの団体が食堂を運営していますが、活動を把握している団体の一部を下記に紹介します。参加者として行くもよし、お手伝いに行くもよし。詳しい日程や時間などは各団体のSNSや市のホームページをチェックしてみてください。

団体名	開催時期	開催場所
太宰府いきいき子ども食堂	毎月第3日曜日	いきいき情報センター2階
太宰府子ども食堂たべりば	毎月一回日曜日	榎寺公民館
太宰府子どもふれあい広場	不定期開催	太宰府市総合福祉センター
ELC子ども食堂	小学校・中学校対象	福岡農業高等学校
こどもみらい食堂	年6回不定期開催	太宰府市総合福祉センター2階
こども食堂てるてるぼーず	毎月第2木曜日	鼓石公園前の一軒家
おむすび食堂ゆずり葉	不定期開催	太宰府市南コミ・いきいき情報センター

## 団体活動紹介

# 太宰府いきいきこども食堂



みんなでおいしく  
ごはんをたべよう



代表:松永さん

令和6年6月16日(日)いきいき情報センターの開館と同時に、20名近くのスタッフの皆さんが、調理室で本日のメニューを手際よく作っていました。100食分を作るとあって、食材の量と調理の勢いに圧倒されました👉



廊下には、食堂がオープンする時刻になる前から、数十名が並ばれていました。この日の献立は、梅ひじきご飯・彩り鮮やかな鶏肉と野菜の煮物・パン・水ようかん。受付を済ませた人からお弁当とパントリー食材を受け取り、家族やお友達といきいき情報センターの部屋で食べる人や、持ち帰る人など、食べ方にもさまざまなスタイルがあります。また和室は、子どもたちが遊べるスペースになっていて、ゲームや駄菓子が用意しており、初めて会った子どもたち同志でも、楽しそうに遊んでいました。

お年寄りから赤ちゃんまで、笑顔で温かいご飯を食べる場所…「こども食堂」はみんなの居場所として位置づけられ、定着しつつあるようです。みなさんも機会があれば、一度のぞいてみませんか？



## 報告

# ぷちボラさん 活躍中！



夏休み期間中に小学生向けの環境講座と防災講座を行うのですが、その下準備をぷちボラさんをお願いして作ってもらいました。

ちぎった和紙を何枚も張り合わせた 20 個のランタンや、20 枚の手作りマイバッグを何日もかけて丁寧に作業していただきました。

定員を超える参加申し込みがあったことも講座ですが、これで準備万端。安心して開催することができます。ぷちボラさん、ありがとうございます！

## 2024 年 台湾東部沖地震救援金の募金について

令和6年4月3日に発生した震度6強を観測した台湾東部沖地震。皆様に募っておりました救援金 11,257 円を、太宰府市福祉課を通じて日本赤十字社福岡県支部へ届けました。ご寄付いただいた方々、ありがとうございました。



## 速報

# 自然と歴史あふれる宝満山を登るヒキガエル



5月下旬から7月初旬にかけての梅雨時期に、標高829mの急峻な山道の宝満山を体調わずか1cm足らずのヒキガエルの子どもが登山をする不思議な現象をご存じですか？

一か月間にも及ぶ長い登山には、多くの難所が待ち受けています。車や人に踏まれる・天敵の蛇に襲われる・深い側溝に落ちて出られなくなる…などの苦難が次々と立ちはだかります。

市民遺産育成団体「宝満山ヒキガエルを守る会」の皆さんは、登山道に「カエルを踏まないで」「優しく見守って」と表記した看板を設置し、側溝に落ちたカエルのために落ち葉の階段を作るなどして、子ガエルたちの登頂をそっとサポートし続けていらっしゃいます。

※詳しくは、市のHP【太宰府市民遺産「宝満山のヒキガエル」登山状況】をご覧ください

予告

## うめさろん講座

# 「災害ボランティアに行ってみよう！」

集中豪雨による洪水被害や土砂災害、突然の地震による被災など、大きな災害が起きた時に求められる「災害ボランティア」。どのような点に注意し準備したらいいのか、現地での



石川県HPより

心構えについてなど、災害現場での活動経験が豊富な講師に学びます。

日時: 令和6年8月21日(水)10:30~12:00

場所: いきいき情報センター201号室

料金: 無料

講師: NPO法人チャルカ・ジャパン

山邊悦弘さん

ご案内

## はっさく せんとうみょう 市民遺産第2号 八朔の千燈明

毎年9月1日(八朔の日)に行われる八朔の千燈明は、江戸時代後期から続いている太宰府天満宮の行事です。行事の起こりは、江戸時代に流行り病でたくさんの方が命を落とした時に、太宰府天満宮に願立をしたところ流行り病が収まったので、そのお礼として始まったそう。現在は「五條風の会」が中心になって行っています。

100年以上の歴史がある行事ですが、戦時中には一時途絶えていた時期もありました。しかし五条の町の人たちの熱い思いで復活し、現在も八朔の千燈明を守り続けています。天満宮の反り橋の終わりから楼門までの間に、こども達と一緒に燈明を並べます。太宰府の幽玄の行事を、ぜひご覧ください。



### 太宰府市NPO・ボランティア支援センター「うめさろん」

太宰府市五条3丁目1番1号 いきいき情報センター 2階  
平日 10:00~18:00 第2・第4土曜日 12:00~18:00  
(休業日 毎週日曜日、祝日、毎月最終水曜日、第1・3・5土曜日  
8月13日~15日、12月28日~1月4日)



ホームページ



メール

TEL 092-918-3633 FAX 092-918-3644

MAIL dazaifu-volusen@wish.ocn.ne.jp

HP <http://umesalon.sakura.ne.jp/>